

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第42号

平成21年6月1日

発行 学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ 東京聖徳学園 検索  
http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

# 聖徳フラッシュ



松戸市 川井市長

木下 天さん

附属中学校・高等学校

## 松戸市長を表敬訪問

### フエンシング部 木下天 選手

五月七日(木)、フエンシング部の木下天さん(高校二年)は、今年一月から四月に行われたフエンシング海外遠征および世界大会出場報告に、川井松戸市長を表敬訪問しました。川井市長をはじめ、松戸市役所では、

五月七日(木)、フエンシング部の木下天さん(高校二年)は、今年一月から四月に行われたフエンシング海外遠征および世界大会出場報告に、川井松戸市長を表敬訪問しました。川井市長をはじめ、松戸市役所では、

スポーツ課や、千葉国体推進事務局の方々に温かく迎えられる、和やかな雰囲気の中で懇談が行われました。懇談の中でフエンシングの剣の握り方を尋ねられると、実演をしながら丁寧に説明をしていました。川井市長より、「来年のゆめ半島千葉国体では、松戸開催のフエンシング競技にぜひ参加して頑張ってください」と激励の言葉をいただきました。

木下さんは、「少し緊張しましたが、これを励みに努力していきたい。自分のできることを全部やり上げたい。今後は、関東大会、インターハイ予選、二〇〇九年国体最終予選、全日本予選、アジアジュニア大会と大きな大会が続きますが全力を尽くしていきたい」と新たな決意を語っていました。

聖徳大学新一号館の竣工式は、春らしい四月四日(土)に挙行されました。

当日は学校関係者だけでなく、後援会、工事関係者など総勢百三十名のご出席

## 大学新一号館



## 竣工式

をいただき、華々しい竣工式となりました。

テープカット後、川並弘昭理事長・学園長は、「子どもたちと保護者が一緒に使って利用できる図書館にす

また、日本を代表するライトアップアーティストの石井幹子デザイナーからは、一号館のデザインコンセプトが紹介されました。「八階『天空の館』、七階『知の森』、六階『学びの丘』、五階『集いの園』、四階『希望の海』、三階『探求の深海』をイメージしています。最上階には七十五周年を記念した光のオブジェが設置されます。皆様楽しみにしてください」とのことでした。



- 主なトピックス
- ・大学新1号館竣工式
  - ・松戸市長表敬訪問
  - ・感謝の気持ちをいただきました!
  - ・学生の企画が旅行商品に!
  - ・オープンキャンパスの主役
  - ・聖徳フレンジシップデイ(SFD)
  - ・第11回 KOTOコンサート
  - ・聖徳の歴史を知る学習
  - ・美味しい給食でいつもここに元気な子ども
  - ・第42回 SEITOKU夏期保育大学7月25日開催

INDEX

学園	1~2
大学院・大学・短大	2~4
幼児教育専門学校	5
附属中・高	1・5
聖徳中・高	5
小学校	2・6
幼稚園	6~7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後も、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成21年2月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO9001 (教育の質マネジメントシステム)  
ISO14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見、ご感想を下記サイトにて受け付けております。  
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/>  
「その他のご意見・お問い合わせ」まで



香順メディアホール



5階 集いの園



4階 希望の海

式典の後は祝賀会、そして施設見学が行われ、各フロアの様子に参加者は満足し、盛会裏に終了することができました。

九月五日(土)のグラランドオープンには、日本最大級の図書館として全国の人に披露目をする事ができるでしょう。

## NEWS

### 2010年、人間栄養学科が学部(改組届出中)

食と栄養のプロフェッショナルを育成してきた人文学部人間栄養学科が、2010年4月、人間栄養学部(改組届出中)にスケールアップ。管理栄養士国家資格の高合格率をはじめとする実績をバックボーンに、いっそうきめ細かい指導を展開していきます。

### 人間栄養学部へ継承する「高合格率」

5年連続!! 管理栄養士国家試験で高合格率  
生活文化学科 管理栄養士専攻(現・人間栄養学科)卒業生実績

第19回 <b>90.4%</b> 2005年3月卒業 (94名/104名)	第20回 <b>87.8%</b> 2006年3月卒業 (101名/115名)	第21回 <b>88.8%</b> 2007年3月卒業 (87名/98名)	第22回 <b>90.1%</b> 2008年3月卒業 (82名/91名)	第23回 <b>81.1%</b> 2009年3月卒業 (73名/90名)
---	--	--	--	--

(卒業年月 (合格者数/受験者数))

### 聖徳が誇る「高い実績」

2010年度 選抜朝日大学ランキング

大学の「職員力」

日本の大学 745校完全ガイド

2008~2010年版 週刊朝日進学MOOK「大学ランキング」より

- ・幼稚園教員採用数 **3年連続 全国1位**
- ・保育士採用数 **3年連続 全国1位**

- 2009年3月卒業生実績
- ▶幼稚園教員就職者数.....268名
  - ▶保育士就職者数.....290名
- 2009年3月卒業生実績
- 難関 公立保育士合格者数.....133名
  - 超難関 公立幼稚園教員合格者数.....10名

公立小学校教員採用試験合格者

2009年度 **138名**

2008年度.....119名  
2007年度.....96名  
2006年度.....97名

(通学課程のみ、既卒者含む)

東京都小学校教員採用試験 平成21年度 合格者数

**第3位(50名)**

「平成22年度東京都教育採用案内」(東京都教育委員会)より

平成二十一年度



# S.O.A

## オープニングセレモニー開催

四月十八日(土)に聖徳大学生涯学習社会貢献センター(本学十号館)において、平成二十一年度聖徳大学オープン・アカデミー(S.O.A)のオープニングセレモニーが行われました。

当日は、S.O.Aの会員をはじめ二百名の定員を超す

多くの近隣の方々にご来場をいただき、盛大に行われました。

セレモニーでは、川並弘純副理事長、宮坂いち子S.O.A校長の挨拶の後、公開講演が行われました。今年度は、元上野動物園園長、日本動物愛護協会理事長の中川志郎氏により、「動物に学ぶ生き方のヒント」と題しまして、講演いただきました。講演では、モニターを使用し、ユーモアを交えてお話をされました。動物たちの生き方を通して人間に欠けているものは何かを参加されている方々に問いかけながら話され、講師と参加者が一体となりました。



中川志郎氏

その後、「アニバーサリーの響き二〇〇九」と題して、本学の音楽学部の先生方によりミニコンサートが行われました。原佳大先生のコーディネイト、山本まり子先生のご案内のもと、オペラ・ピアノ・フルート・ヴァイオリン・チェロとさまざまな楽器とともに演奏が繰り広げられ、参加者から盛大な拍手を浴びていました。

コンサート終了後、会場を十階に移し、S.O.Aの講座を紹介とティーパーティーが行

われました。「フラワーアレンジメント」、「アロマテラピー&ハーブ」や「江戸の文化と折形」の体験講座も開かれ、初めて参加された方も、この場所でさまざまな講座が開かれていることを知り、その場で新たに会員になる手続きをされた方もいらっしゃいました。



今年度のS.O.Aのテーマ「出会い」をもとに、今年度もさまざまなジャンルで、皆様をお迎えいたします。

# 名誉博士号授与

## 倉田寛之氏



四月二十七日(月)に行われた本学園の第七十六回創立記念式典において、元参議院議長の倉田寛之氏に「名誉博士号」が授与されました。本学では二人目になります。

倉田氏は本学が所在する松戸市に生まれ、昭和四十二年より平成十九年まで千葉県県議員、参議院議員として四十年もの長期間にわたり、国政の進展および地方自治の発展に尽力されました。この間には千葉県議会議員、自治大臣、国家公安委員長、参議院議長などの要職を歴任され、県政、国政の中枢で重責を果たされ、社会の発展に多大な貢献をなされました。また、平成二十年春の叙勲においては「桐花大綬章」を受章、更には「松戸市名誉市民」の称号も授与されております。

# 感謝の気持ちでいただきました!

本学園児童学部の新入生の保護者、附属小学校の児童から感謝の気持ちがこもった手紙をいただきましたので、ご紹介いたします。

## 保護者からの手紙

四月六日(月)に大学短期大学部の入学式が挙行了

れました。教職員の対応や理事長の挨拶に感謝の手紙をいただきました。

川並弘昭様

平成二十一・四・八

四月六日に聖徳大学の入学式に参加させていただきました。ありがとうございます。

駅から教職員方・学生方への丁寧な案内と元気のよい挨拶に期待も高まり、理事長の挨拶のご指導とてもすばらしかったです。

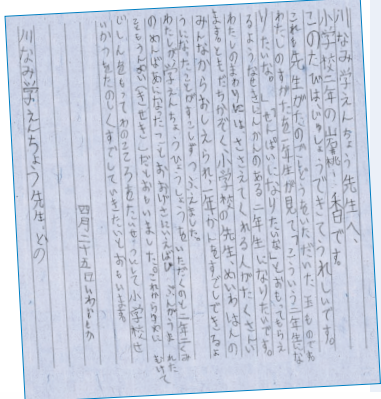
この大学なら娘をまかせられるし、親としてもこの四年間で娘の成長が楽しみです。これから行事のたびに出席させていただきます。

児童学科児童心理コース 井上 由樹

保護者 井上 武志

## 児童からの手紙

四月二十七日(月)に行われた本学園の第七十六回創立記念式典において「学園優秀賞」を受賞した、附属小学校二年の岩井桃香さんより、うれしさいっぱいの手紙をいただきました。



この受賞は、作文『たいせつにされ、あいされる』で、平成二十年度内閣府並びに都道府県及び指定都市主催「心の輪を広げる体験作文」小学生部門で優秀賞(内閣府特命担当大臣賞を受賞したことに対するもの)です。この作文は幼稚園の先生の愛情や彼女のやさしさが表現されています。



川なみ学えんちよう先生へ

小学校二年の岩井桃香です。

このたびは、じゅしようにきてうれしいです。これも先生がたのごしどうをいただいたたまものです。わたしのすがたを一年生が見て「こういふ二年生になりたいな」「せんばいになりたいな」とおもってもらえるようなせきになんかある二年生になりたいです。わたしのまわりには、ささえてくれる人がたくさんいます。ともだち、かぞく、小学校の先生、めいわはんのみんなからおしえられ、一年かんをすごしてきるようになったことがすこしずつふえました。

わたしが、学えんちようひょうしようにをいただくのと二年くみのめんばあになったことおかげささいえばじぶんがうまれたこともうんめい(きせき)だともおもいました。これからゆめにむけてじしんをもつてわのころをたいせつにして小学校せいかつをたのしくすごしていきたいとおもいます。

四月二十五日 いわい ももか

聖徳大学大学院 教職研究科

# 教職大学院 ニュース

第2回

## 今こそ、教育現場と密着して 教員の力量と見識を磨く

○教育現場からも寄せられる熱い期待

ベテラン教員の大量退職を控え、各教育委員会および学校現場からは、高度な実践力・応用力を身に付けたプロの教員が求められています。

○現職者と学部修了生が一緒に力量と見識を磨く

最新の現場のニーズや研究の成果を学ぶことができ、実習校・園を舞台に、自らの教育研究課題に創意工夫を生かして挑戦できます。

## 第一期入学生数

- 教職研究科 教職実践専攻
  - ・幼児教育コース **11名**
    - 内訳 現職者 5名
    - 一般 5名
    - 新卒者 1名
  - ・児童教育コース **2名**
    - 内訳 現職者 1名
    - 一般 1名

入学された皆様は、夢の実現に向けて頑張ってください。

## 本教職研究科の教員スタッフ紹介(その2)

入学生への教育・研究指導を担当する専任教員を2回にわたり紹介します。(研究科長およびコース主任は除く。五十音順。)



**太田 繁** 准教授  
教育方法実践研究  
学習指導実践研究  
学校教育総合実習



**鬼島 康宏** 教授  
教育行政特論  
学校教育総合実習



**小泉 卓** 教授  
教育方法実践研究  
学習指導実践研究  
幼児教育総合実習



**榎 瑞希子** 教授  
現代教育の課題研究  
幼児教育総合実習



**土屋 十二** 教授  
生徒指導・教育相談演習  
学校教育総合実習  
生徒指導事例研究



**角田 元良** 教授  
現代教育の課題研究  
教育行政特論  
学校教育総合実習



**土橋 永一** 教授  
教育方法基礎演習  
教育方法事例研究  
学校教育総合実習



**芳賀 明子** 教授  
生活指導基礎演習  
生徒指導・教育相談演習  
生徒指導事例研究

演奏学科

# 日本ピアノ調律師協会主催

## 第十回

### 読売新聞社主催

## 第七十九回

# 新人演奏会



日本のクラシック音楽コンサートホールの中でも代表的な地位を占める東京文化会館大・小それぞれのホールで、新人演奏会が開催されました。本学からは平成二十年度音楽文化学科器楽コース(ピアノ)卒業の矢島華恵さんが、二つの演奏会でプロコフィエフ作曲「ピアノソナタ第八番」を演奏

しました。四月二十六日(日)の日本

ピアノ調律師協会主催第十回新人演奏会では、関東地区の音楽系大学十二校から一名ずつ選ばれたピアノ卒業生が小ホールで演奏しました。この演奏会は各大学のピアノ関係者だけでなく一般の愛好家も多く集まり、今年も満員の聴衆の前での演奏となりました。

大ホールでは五月四日(月)・五日(火)の二日間、読売新聞社主催第七十九回新人演奏会が開催されました。この演奏会は、一九三〇年に始まり、国内で最も古い伝統と実績を誇る「新人演奏会」であり、日本全国の音楽系大学・短期大学で専門教育を受けた人たちの登竜門です。今年には三十五校の優秀な卒業生が出演し、



矢島さんの演奏は四日夜の部でした。

矢島さんは、二つの新人演奏会でプロコフィエフの難曲を安定感のあるテクニックで演奏し、ホールの聴衆から大きな拍手を受けていました。この貴重な経験を生かし、矢島さんの今後の成長と活躍を期待したいと思います。

※昨年度より、人文学部音楽文化学科は音楽学部演奏学科・音楽総合学科となりました。

## 平成二十一年度「卒業生のための春期音楽療法研修会」について

音楽総合学科

音楽療法コースは平成二十一年三月に九回目の卒業生を送り出し、これまでに合わせて二百名を越える卒業生が福祉、医療、教育など、多岐にわたる分野で活躍しています。現場での悩みを分かち合い、少しでも解決の方法を見出すこと、さらに音楽療法士(補)から認定音楽療法士となるときに必要な事例のまとめ方を知ることなどを主な目的として平成十六年以来、SOA音楽研究センターの行事として、毎年「音楽療法コース卒業生のための研修会」を開催してきました。昨年の夏期に続いて、今年も春期研修会として五月三十一日(日)に開催しました。午前中は



卒業生による事例研究発表、午後は合唱や合奏のワークショップという構成です。久しぶりに会う同期生と近況を報告しあったり、先生方からアドバイスを受けたりと、例年同様、和やかな雰囲気では進み、参加者にとって実り多き一日となりました。

介護福祉学科

## 社会福祉学科へ継承される介護の心

本学短期大学部介護福祉学科では、今年三月の卒業式に、I・II部生の合計二十九名が新たに社会へと旅立って行きました。卒業生中、介護の仕事を希望していた二十六名は、全員希望の就職先に決まりました。希望者の就職率は一〇〇%ということになります。就職先は主に特別養護老人ホーム、老人保健施設などの高齢者介護福祉施設です。関東近郊から、中には秋田、宮城、長野など地方から学びに来ていた学生が地元へ帰って就職をしています。

介護の現場は人手不足や低賃金など課題も多く、あまり魅力を感じさせない報道をよく見かけます。しかし、この歴史ある聖徳の介護福祉学科で学んだ新米介護福祉士たちが、社会の一員として誇りを持ち、専門知識を生かしながら質の高い介護を提供し、また、多くの人との出会いを大切に、経験を重ねて日々成長していくことを期待します。

なお、短期大学部介護福祉学科は現在募集を停止しておりますが、この高就職率は人文学部社会福祉学科介護福祉コースにおいて継承されていきます。

## 大杉が行く! シリーズ No.1

# 学生の企画が旅行商品に!

## 松戸徳川別邸戸定邸お花見ツアー



野村弥生さん

この旅の案内人・野村さん先頭に松戸駅をスタートし、ポートに乗れるような川があるのかと不安を抱きつつ坂川に到着。救命胴衣をつけた集団に、沿道の方々の熱い視線が集る中、インストラクターの長谷川船長の指導のもと、オールの漕ぎ方を練習し、いざ乗船。桜を眺めつつ、明治時代に作られた小山樋門橋通称「めがね橋」までの小航海です。坂川といえれば以前は汚い川として有名だったそうですが、今はボラやアユ、水生植物が生息するきれいな川になりました。

の正確で素早い手さばきによって作られたお菓子ほども同じ重さで、一堂びつくりしました。できたてのパリッとした最中はとても美味しく感じましたが、作って少しおいてフワツとした最中もさらにおいしいのだとか。

江戸幕府最後の將軍の徳川慶喜の実弟、徳川昭武が住んだ「戸定邸」を見学。お茶室・松雲亭で抹茶を飲みながら、ひと休み。園内の桜の周りは、楽器を演奏する人や見物客でにぎわっていました。

タイトル作り(鍋敷き)に挑戦しました。下書きをした木板に、砕いたさまざまな色のタイルをはりつけます。完成に近づくと、隙間がなくなり、タイルをはめ込んでいくのにコツがいります。色の組合せは人それぞれで、参加者の個性が光る作品に仕上がりました。

十号館にて「アトリエエむ」のモザイクアーティストの木崎さんを講師に、桜をモチーフにしたモザイク

なお、六月二十日(土)、二十七日(土)には、同学科の若林多恵さんが企画した「新緑と紫陽花、季節輝く松戸へ」心に残る風景探索」が実施されます。旅の詳細、お申込みにつきましては、「旅の発見」ホームページをご覧ください。ぜひご参加ください。



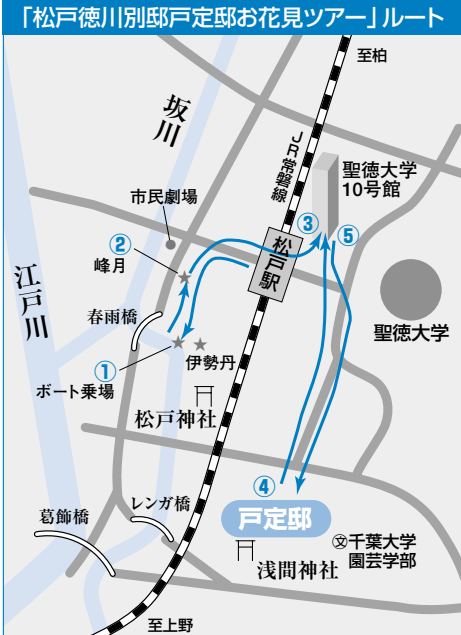
「旅の発見」ホームページ <http://tabihatsu.jp/>

### ② 松戸の甘さを発見



老舗「峰月」では看板銘菓の「矢切の渡し舟」を作りました。「舟形の最中に、あんこ、ぎゅうひをのせ、最中ではさむ」作業は、一見、簡単そうですが、最中からあんこが溢れたり、最中を割ってしまったたりするので、繊細さが必要です。指導してくださった峰月の桂川さん

### ④ 松戸の徳川を発見



「松戸徳川別邸戸定邸お花見ツアー」ルート

入学センター 大学・短大 好評開催中!

# オープンキャンパスの主役

高校生や保護者の方に聖徳の良さを知ってもらおうイベント「オープンキャンパス」。今年度も四月、五月と好評のうちに終了し、いよいよシーズン本番の夏が迫ってきました。

既にオープンキャンパスに参加された方は、オレンジやグリーン色のポロシャツ姿で元気良く動き回る、女性スタッフを目にされたかと思いません。そう、本学自慢の「学生スタッフ」です。今回はこの学生スタッフについてご紹介したいと思います。学生スタッフは、大学二、四年生、短大二年生、約四百四十名の学生が登録して

います。このうちの四十、六十名が各オープンキャンパスに参加し、毎回明るく丁寧なモットーに、高校生や保護者の対応をしています。

具体的には、「外担当」、「受付」、「総合案内」、「在学生とのフリートーク」、「キャンパスツアー」といった各担当に分かれます。仕事の内容は、当日朝の打合せで入学センターの職員が説明しますが、あとは学生個々の持ち味を發揮してもらうため、特に細かい指示は出しません。経験豊富な四年生が、初心者マークの学生をフォローしたり、そ

れぞれが考えて動いています。初めて参加する学生も、回を追うごとに成長し、シーズンを終える頃には見違えるような対応ができるようになります。



も基本は笑顔で元気よく。今回のオープンキャンパスは、六月二十一日(日)、七月十九日(日)に開催します。高校生や保護者の皆さん、聖徳自慢の学生スタッフに会いにぜひお越しください!



**参加するたびに発見がある! 聖徳のオープンキャンパス**  
**高校1・2年生の参加も大歓迎!**

授業を体験したり、お茶を楽しみながら先生方や先輩学生たちのさまざまな話を聞いたり、そんな楽しいイベントが、聖徳のオープンキャンパスです。本学のことを、もっと知りたい、どのような校風なのか、どのような授業を行っているのかなどを体験したい方は、ぜひ、本学においでください。予約不要、服装は自由、保護者・先生も大歓迎です。さまざまなプログラムをご用意しております。どうぞお気軽にお越しください。

## 2009年度 オープンキャンパス・入学相談会日程

日程	時間	テーマ
6月21日(日)	13:00~17:00	教員が学科別に「学びの特長」を説明。ピアノの授業も説明します。
7月19日(日)	10:30~17:00	平成22年度入試を詳細に説明します。「AO入試」「推薦入試」など。 【学食体験】 【高校1・2年生向け企画】 ひと足お先にキャンパス体験!!
8月2日(日)	13:00~17:00	教員による「体験授業」と「学びの特長」を説明します。
8月22日(土)	10:30~17:00	平成22年度入試直前対策!! 「AO入試」直前必勝講座です。 【学食体験】 【高校1・2年生向け企画】 大学の授業などを受けて、聖徳の学生を一日体験しよう。
9月20日(日)	13:00~17:00	平成22年度入試合格対策!! 入試まであとわずか。 「推薦入試」「AO入試」「特別奨学生入試」の必勝講座です。
10月11日(日)	13:00~17:00	平成22年度入試最終対策!! 「推薦入試」最終チェック講座です。
11月7日(土)・8日(日)	10:00~15:00	入試、学びの中身などじっくりと話せるなんでも相談会 【学食体験】 【聖徳祭】 併催 クラス発表、部活発表、サークルの企画など、さまざまな体験や学びができる学園祭です。在学生たちの熱気を感じてください。
11月15日(日)	13:00~16:00	平成22年度推薦入試説明&相談・入試相談・キャンパス見学
12月20日(日)	13:00~16:00	平成22年度一般入試説明&対策 「一般入試」と「特別奨学生入試」について説明します。

入学相談会 通常のオープンキャンパスよりも、じっくりと相談できます。 **なんでも相談** **在学生とのフリートーク** **在学生によるキャンパスツアー**

「オープンキャンパス」「入学相談会」に参加できない方は、「キャンパス見学(予約受付中)」「進学相談会」に参加してください。

聖徳大学・聖徳大学短期大学部の資料請求・お問い合わせは **聖徳大学入学センターへ**

受験相談フリーダイヤル **0120-66-5531**

ホームページにアクセス <http://www.seitoku.jp/univ/> **検索**

カンタン! 資料請求 **su@kwml.jp** 空メールを送ってください。

※オープンキャンパスの詳細な内容についてはホームページでご確認ください。ご参加お待ちしております。

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線「松戸」駅下車 東口徒歩5分

※駐車場がないため、公共交通機関をご利用いただき、お車でのご来校はご遠慮ください。

●イトーヨーカドー内エスカレーターをご利用できます。  
■閉店時は正面の通路階段をご利用ください。

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

— 大学院・大学・短大同窓会 —  
**香和会創立40周年記念総会 祝賀会のお知らせ**

本年、聖徳大学香和会は、おかげ様で創立40周年を迎えます。7月5日(日)、新1号館で記念総会と祝賀会を開催いたします。学園長ほか、多くの諸先生方が出席します。どうぞお気軽にご参加ください。 香和会会長 長江 曜子

●日時: **7月5日(日)** ●場所: 聖徳大学 新1号館(予定)

●当日のスケジュール:

**大学内見学ツアー** 受付・集合 AM10:30 AM10:30 ~ AM11:30 まで見学

**創立40周年記念総会・祝賀会** 受付開始 AM11:30 PM12:00~PM3:00 ※楽しい抽選会などのイベントがあります。

●会費: 会員**2,000円** (中学生:500円 小学生以下:無料)

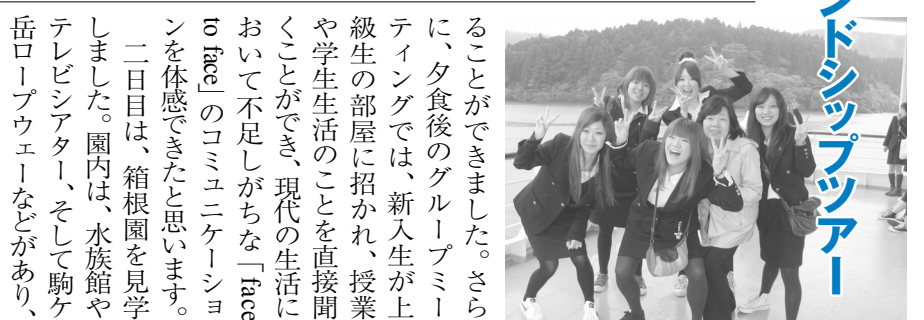
【お申込み・お問い合わせ】 香和会事務局 Tel.047-366-5084 (直通)



箱根の自然を楽しむことができました。特に駒ヶ岳ロープウェイは、芦ノ湖、箱根外輪山、そして眼前に迫る富士山が印象的でした。この二日間の交流は、人としてのコミュニケーションのあり方を今一度見直し、建学の精神である「和」を理解するための良い機会であったと確信しております。

## 新入生歓迎フレンドシップツアー (FT)を終えて

新入生歓迎フレンドシップツアー(FT)が五月七日(木)・八日(金)の二日間にわたって行われました。この研修の目的は、箱根の自然の中で、一泊二日の集団行動をすることにより、新入生と在校生、先生と学生がより強く結び付き、学校生活や卒業後の社会生活を送るための基礎をつくることにあります。



一日目は、午後の活動がA(スコアレスレチック)・B(タラスアワー)・C(十国峠見学)に分かれて行われました。この活動から、普段の授業では見ることができない学生の笑顔を垣間見ることができました。特に駒ヶ岳ロープウェイなどがあり、箱根の自然を楽しむことができました。特に駒ヶ岳ロープウェイは、芦ノ湖、箱根外輪山、そして眼前に迫る富士山が印象的でした。この二日間の交流は、人としてのコミュニケーションのあり方を今一度見直し、建学の精神である「和」を理解するための良い機会であったと確信しております。

また、一月には第一回卒業生で同窓会を開きました。皆、三十二歳を過ぎ、卒業後の社会人となってからは初の同窓会でした。が、現在も小学生の時代の面影を残し、見てすぐ名前が言えるほど懐かしい顔ぶれを前に、さまざまな思い出がよみがえりました。卒業年度を担任された三須吉隆先生も満面の笑みをこぼしていました。卒業生は、歯科医師や美容室経営者のほかにも医師、大学

今年度の聖徳祭は十月二十五日(日)です。小学校同窓会「秋和会」は、各年度の同窓会活動を促進していきたいと考えておりますので、宜しくお願いたします。

「二十世紀を担う、輝く聖徳の子!」

同窓会会員 第一回卒業生 附属小学校教諭 **渡辺 五大**

小学校同窓会「秋和会」会長は、今年も第一回卒業生である嶋崎亭大さんに就任していただきました。

現在まで秋和会では、進路指導の一環として、卒業生による授業を企画・実施し、今年で五年目となりました。今までに、歯科医師である嶋崎亭大さんによる「歯みがきの仕方」、第一回卒業生で美容室経営者として活躍されている山崎洋平さんによる「洗髪の仕方」、その後、第七回卒業生の竹内佐織さんは自分の卒業制作の一環としてデザインした洋服を児童たちに着せてくださいました。児童たちは、先輩から歯みがきや洗髪の仕方だけでなく、いろいろな職業があることを学びながら、大きな夢と志を強く持ち、頑張り続けることの大切さを知り、瞳を輝かせていました。今後もこうした卒業生による授業を継続し、同窓会活動を活性化したいと思っております。

今年で附属小学校も二十四年目を迎えました。今も卒業生の心に残る集会所や行事が数多く継続されています。自分が教わった先生がずっと同じ学校でお仕事されていて、卒業後も会うことができるのは私立学校の良いところです。ちなみに、附属小を卒業し、教員として戻ってきた卒業生が二名います。私、第一回生の渡辺五大と、第五回生の岩野良美です。四月に行われた「聖徳の歴史を知る集会(P6)に関連記事」では、開校当初から教えていただいた山本光江先生とお会いし、懐かしさに浸ることができました。



(左)岩野先生、(中央)山本先生、(右)渡辺先生

# 幼児教育専門学校

## 新入生オリエンテーション

四月九日(木)・十日(金)、本校では新入生オリエンテーションを実施しました。その中には、新入生が学校のことを理解してもらったうえで入学式に臨んでほしいとの願いからです。



このオリエンテーションでは、新二年生のオリエンテーション委員が新入生を笑顔で迎え、お世話をしました。空いた時間に手あそびをしたり、質問に答えたりと先輩らしく成長した姿が見受けられました。また、新入生を歓迎するため、教室内に装飾をした

専門学校同窓会「ひじり会」からのお知らせ

### 夏期リズム講習会

下記日程で夏期リズム講習会を開催致します。

**8月30日(日)** 午後1時~3時

・会場：聖徳大学体育館  
・講師：中野 真紀子先生

り、折り紙で作った作品を新入生に渡すなど、細やかな心遣いがされていて、とてもうれしく思います。

オリエンテーションでは、学校生活や諸手続きの説明や、川並弘純校長代行のお話などを聞き、今後の学校生活の展望が見えてきたのではないのでしょうか。

一日も早く学校に慣れ、すてきな保育者を目指して頑張ってください。

## 聖徳フレンドシップデー

### (SFD)

青空の下、聖徳フレンドシップデー(SFD)が、五月九日(土)に行われました。午前中は、お隣の三田中学校の体育館をお借りして、ミニ運動会形式で進められました。玉入れ、デカパン競争、しっぽ取りなど



で身体を動かし、フォークダンスを楽しみながら、上級生と新入生、先生方との交流を深めていきました。今年の特徴は、各チームで得点を加算し、順位を決めました。

SFDを通して、上級生の心の成長と、新入生の意欲を改めて感じる事ができました。保育士への道を確実に歩み出したことを実感させてくれた一日となりました。

# 附属中学校・高等学校

## 職場見学会



附属中学校二年生は、キャリア教育の一環として讀賣新聞社、朝日新聞社、三越デパート、東京消防庁、ベイエフエム、日本航空などの職場見学会を実施しました。

今回は、まず三月二十五日(水)に実施した、日本航空の整備工場と客室乗務員訓練部を紹介しました。

当日は約一時間半、整備工場内での航空教室と機体整備

工場を見学しました。普段は、間近で見ることのできない飛行機の「ジェットエンジン」、「主燃料タンク」、「水平尾翼」などの説明を受けました。生徒たちは機体の大きさに圧倒されると同時に、安全な飛行のために徹底した点検・整備が計画的に進められていることを知り、整備士の役割の重大さを感じていました。

後半は、客室乗務員が実際に訓練を受けている様子を見学しました。客室乗務員OGからは、訓練中はいつも笑顔や語学力が必要だけでなく、一般常識を含めた豊富な知識の必要性を知りました。「華やかさの裏側には努力が必要で、訓練を積み重ねなければ一人前の客室乗務員として認められない」という厳しい現実を知りました。

また、三月二十日(月)の宇宙航空研究開発機構(JAXA)では、岩上真歩さん(中学三年)が「最初、施設の大きさに驚き、そして施設中の各実験棟にはさまざまな実験装置がありました。科学衛星組立室(クリーンルーム)など、普段は見ることのできない施設や実物のロケットの一部を見たり触れたりすることもでき、とても感動しました。JAXAでは、たくさんの方々を楽しみながら宇宙に関する最先端の研究を行っています。私もJAXAで働く人々のように、自分が一生楽しめるような職業に就きたいと思っています」と感想文の中で述べています。

生徒たちは職場見学会を通じて、仕事の内容はもちろん、働くことの意義や責任、現場での苦労などを身近に感じることができました。将来の夢が現実となるきっかけを得られたのではないかと思います。

# 聖徳中学校・高等学校

## 箏曲部

### 第十一回

## KOTOコンサート

二月二十二日(日)、アミューズにて第十一回KOTOコンサートを開催しました。

昨年、節目の第十回記念演奏会を終え、今年には、新たなスタート。過去十年間にいただいたアンケートを読み返し、お客様に好評だった曲の再演という形でプログラムを組み、曲間の進行を部員たちが務めるなど、新しい試みをしてみました。生徒たちの進行は、お客様から好評をいただきました。



中学生によるオープニングは、TBSこども音楽コンクール東日本大会出場曲「OKOT

〇」。高校生全員がソロに挑戦した「琉球民謡による組曲」、台風で中止になった全国高等学校総合文化祭徳島大会で涙した「北国雪賦」、八橋

## 管弦楽部

### 第十七回 定期演奏会

三月二十一日(土)に、松戸市民会館で「第十七回定期演奏会」を開催しました。



当日は、伊東穂菜美さん(高校二年)と、廣川韻姫さん(高校二年)という名コンビの司会がさわやかに幕を開けました。

背景の色を工夫した舞台上で、前半はポップクラシック音楽を、そして後半はクラシック音楽を華やかに演奏しました。まずはお得意の「全員が弦楽器を演奏」でグリーグの名曲を、そして最後はハイドンの交響曲第一〇番で重厚なフィナーレとなりました。

管弦楽部は現在、二十人と小さなオーケストラですが活発に活動をしています。

モリアル、そして卒業部員の紹介を交えたアンコールを演奏し、約三時間の演奏会の幕を閉じました。

## 吹奏楽部

### 第二十回

## 定期演奏会

三月二十二日(日)、牛久市中央生涯学習センター文化ホールにて第二十回吹奏楽部定期演奏会を開催しました。今回も定員を遙かに超える約千三百名のご来場をいただき大変な盛会となりました。

第一部はマーチやクラシッ

クの名曲の数々を演奏しました。「ヴァルドレス行進曲」ではソロをとったトランペットの青木彩さん(高校三年)が本番前日に、「第十回日本ジュニア管打楽器コンクール」高校生コース本選で第一位・金賞を受賞したことが披露されました。第二部では色とりどりの衣裳に着替え、ポップな曲や合唱などを演奏、また、「東関東アンサンブル・コンテスト」で金賞を受賞したフルート四重奏が清々しい演奏を披露しました。第三部では、今回は記念すべき第二十回という節目の演奏会ということもあり、二十年前の卒業生から今年の卒業生まで七十五名の卒業生が幅広く集まり、卒業生バンドとして三曲を演奏しました。最後に現役部員による坂本九メ



# 附属小学校

## 聖徳の歴史を知る学習

創立記念日を迎えるにあたり、附属小学校では、聖徳の歴史を知るための学習を、学年ごとに実施しています。

一年生では、附属小学校の開校に尽力された山本光江先生をお招きして、平成十五年入学まで使用された旧デザインの制服の話や、読書指導の歴史などについてお話を聞きました。

二年生では、礼法の北村織香先生から、小笠原流礼法と聖徳学園とのかかわりについてのお話を伺いました。最後に「足も手も

みな身につけて つかうべし はなれば人の 目にやたちなん」という言葉を贈ってくださいました。

三年生では、本校教諭の渡邊貴之先生から利根山光人先生についてのお話を聞いたり、壁画「生命の樹」をモチーフにした共同制作を行いました。

五年生は、附属中学校・高等学校の校長であり本校の主事でもある川並芳純先生から、川並香順先生や光衆寺についてのお話を伺いました。五年生は修学旅行で光衆寺を訪ねます。本物の袈裟と衣を身につけていただいた児童もいて、修学旅行への期待が高まりました。

六年生は、香順先生誕生百年のビデオを見て、作文にまとめました。「大変な事が沢山ある中、くじけないで学校創りをあきらめなかったのには、とても感動し

ました」と作文に記した児童もいました。これらの学習を通して、よりいっそう聖徳学園に敬愛の心を持つ児童を育てていきたいと思えます。



## より良い授業を求めて

### 校内研究



附属小学校は、教員養成大学の附属校としての使命を果たせるよう、毎年、校内研究を行い研究に勤めています。それは、建学の精神「和」をもとにした教育目標の実現と、保護者の信頼に心える教育を実施していくためのものです。

そのために、小学校では質の高い授業を行い、基礎的・基本的な知識および技能を確実に習得させ、これを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努める必要性があることを、松山校長先生が示されました。

このことを受けて研修部では、学校教育方針「礼節・知育・勤労」から育てたい児童像を明確にし、研究主題を「基礎・基本の徹底と表現

力をも高める指導の研究（算数科・国語科を通して）」と決めました。

今年度はさらに、より具体的に研究主題に基づいた「仮説」を設定することとし、基礎・基本の定着はもちろん、学習において自ら探求したり、獲得したものを表現したりすることのできる児童の育成を目指し、研究を進めたいと考えています。

三上裕三先生を講師としてお招きし、ご指導していただきたいと考えています。研究協議会の話題として「授業への質問」「教材研究の仕方」「教師の発問の質」「タイムリミット」「各学年の系統性に基づいた授業づくり」などが毎回挙げられますが、授業における教員の力量の向上に努めていきたいと思えます。こうした場を数多く行うことにより、教員自身が多種多様な考えを身に付け、学び合い、各教員の考えや意見などを相互理解し、自分自身の授業に生かしていけるように心掛けていきます。

八王子中央幼稚園では、毎年五月に「府中市郷土の森」に遠足に行きます。大きなバスに乗って行くという事で乗り物の大好きな園児たちはそれぞれわ落ち着かない様子も見られますが、バス内での約束をしっかり守り、手あそびやなどなど、歌を歌ったりして楽しく過ごします。

「府中市郷土の森」に着くと大きな芝生広場まで、年少児の園児たちは年長児と二人組になり、年中児は年中組同士手を繋ぎ歩いて行きます。広場に向かう途中には早咲きの紫陽花が



楽しんで遠足

八王子中央幼稚園

楽しませてくれます。広場には大きな噴水があったりして園児たちも大喜びです。噴水の前で記念撮影をしてから園児たちが楽しみ

「いただきます」の挨拶とともに、「おいおい！」の掛け声があちらこちらから聞こえたり、お弁当を友達と見せ合ったり、「先生、デザートあげる」という声も聞かれたりして青空の下、広い場所でお弁当を食べるおいしいよう

です。その後は、それぞれ学年毎に分かれて、年少・年中組は広場の近くを散歩したり、広場でゲームや芝生を転がって遊んだり、年長組は郷土の森の散策や大きな恐竜のある広場で遊んだり、水車を見たり、ポピーの咲いている橋を通ったり、手をたたくと近づくと鯉を見たりしてとても楽しいひとときを過ごします。帰りもバスの中、友達とおしゃべりしたり、先生とゲームをしたり、休んで帰ったりと思いきや幼稚園に着くと保護者の方が出迎えてくれ「楽しかった!!」、「広かったよ!!」と報告する声もはびこり、大満足の園児たちが印象的です。

# 幼稚園短信

## 美味しい給食でいつも元気な子ども

三田幼稚園

幼稚園の給食はとても美味しいです。それは、卒園生の子どもたちから「幼



献立：青豆ご飯、豚肉の野菜巻き、海の幸サラダ、豆腐のみそ汁、オレンジゼリー

稚園の給食が美味しかった」という言葉や、園児たちからも「幼稚園の給食のクリームシチューは最高だね」などとお友達と話しながら食べている様子も目にしています。0-157や輸入食品の問題などのため使われている食品に制限があり、以前から比べるとメニューの幅も狭くはなってきたり、栄養士の創意工夫や保護者の皆様からのメニュー情報などをいただきながら、園児たちの栄養バランスのとれた給食を提供しています。

給食から園児たちはたくさんのごとを学びます。姿勢を正す、口の中をたくさん押し込めない、箸の正しい持ち方、食べ物の仕組み、栄養など、給食でクラス



の友達や先生方と同じものをいただく中で共通した話題が出てきたことを教師が取り上げ、園児たちも考えたり気付いたりできるという素晴らしい時間でもあります。もちろん好き嫌いがあつたり、食べ嫌いの園児もいますが、みんなと同じものを食べるのも一つの刺激となり、「食べてみようかな」から「美味しい給食で食生活の基本を築くことができるようにしてまいります。」

### どきどきわくわく 初めての幼稚園

#### 多摩中央幼稚園

春の日ざしが暖かく、真っ青な空にピンク色の桜が咲き誇っている。四月四日(土)、第三十四回入園式が行われました。

真新しく、少し大きめの制服を着た園児たちが、これから始まる幼稚園生活に胸をふくらませにこに笑顔で登園してきました。式中はお母さまから

離れられず泣いたり、式場を走り回ったり、ぴよんぴよん飛んだり、賑やかな入園式でしたが、園長先生

### みんなそろって 対面式

#### 附属第二幼稚園

平成二十一年度は、満開の桜が咲き誇る四月四日(土)よりスタートしました。四月八日(水)には「聖徳の子ども」になった全園児の初顔合わせ「対面式」が行われました。進級園児は、新しいクラスの名札を胸にうれしそうに表情で式に臨みました。入園して



間もない新入園児は、並ぶ意識もないため、保育室から二階ホールへ移動するのにひと苦労だった。話しを聞く態度などの面でも集団生活経験の大きな差を改めて感じました。式の最中にも泣いて保育者から離れられず抱っここのままの園児もおりましたがみんな楽しんで歌を歌ったり、楽器を加えた先生方

からの「子どもの世界」の歌のプレゼントでは、自然と一緒に口ずさみ和やかな雰囲気になりました。幼稚園には、やさしいお兄さん、お姉さんがいることで安心して、これからの園生活に期待を持てたようです。しばらくは、基本的な生活習慣の自立に向け、指導に時間を費やされると思っています。最近、特に

のお話が始まると泣いていた園児たちも園長先生の話しに聞き入る姿が見られ、ほっとした和やかな幼稚園に变身しました。



基本的な生活の仕方の学習不足だったり、幼児を取り巻く環境も核家族化や少子化の進行、地域の子育て力の低下などさまざまな面で難しくなってきました。家族との連携を十分図り、子どもが子どもらしく育つために、そして将来の幸せを願い、子育てのパートナーとしての幼稚園の役割を果たしていかねばと心新たに「対面式」となりました。

### 入園式

#### 附属第三幼稚園

四月六日(月)、桜の花が満開の中、第三十四回入園式が行われました。

園児たちは、新しい制服を着て、緊張と期待を胸に保護者に手を引かれ、元気に登園してきました。

クラス発表用紙を見る保護者の方は、まるでご自身のクラスを探しているかの様にわくわくしているように見受けられました。玄関先で担任の先生と挨拶をし、クラスバッチをつけて

いただく、うれしそうなお表情、恥ずかしそうな表情など反応はさまざまでした。

保育室では、壁面装飾を指さしたり、保護者と一緒に自分の道具箱、スモック掛けの場所を確認したり、口々に自分のマークを

開き、話を静かに聞いていました。また、総園長先生の問いかけに元気に答えている園児や口々に答える声がかげられました。



その後、先生方からの歌とハンドベルのプレゼントでは、一緒に歌ったり、初めて聞くハンドベルの音色に釘づけになり、真剣に聴きながら少しずつ楽しい雰囲気にならなりました。式が終わる頃には園児たちはだいたいぶろち着き、式が閉会した後、クラスの先生の声かけに応じている姿が見られました。

新入園児が少しでも早く幼稚園生活に慣れ、「和」の精神を基に「いつもにこにこ元気な子ども」でいられるよう、また、保護者の方のご期待に応じられるよう、教職員一同努めたいと思っております。



### みんなそろって いただきます

#### 附属幼稚園

入園・進級して二週間余り、少しずつ幼稚園生活に慣れ、笑顔で登園する姿が多くなってきた四月十七日(金)と二十三日(木)の二日間、本格的な給食を前に「ならし給食」が行われました。給食は、正しい食事マナーや箸の持ち方を身に付け、偏食の矯正、体力の増強、発育増進を図ることを目的としています。

ならし給食は、本給食にスムーズに移行できるように考えられたものですが、どの幼児もこの日を大変楽しみにしていたようで、特に新入園児は朝から「給食まだ?」「早く食べたいなあ」と担任に話していたこ

とからも、給食への期待がうかがえます。

ならし給食の一回目は、「クラッカーサンドと幼児牛乳」です。手洗いをし、ティブルに紙ナプキンのお皿が準備されクラッカーサンドが配られると、「食べたい?」「すぐに手を出さないといい?」とすぐに手を出すと、一緒に食べることを伝えると、食べたい気持ちをグッと我慢して、クラッカーサンドをじつと見つめている園児の姿も見られました。みんな揃った所で「いただきます」の挨拶をして、食べ始める、あつという間に食べ終わりと、「おいしいね、おかわり!」と言う園児もあれば、ほんの一口ずつゆっくり味わって食べる園児などさまざまでした。「今度はゼリーなのよね」「僕は



お箸セット持つてるよ!名前書いてもらった」などと園児たちの会話から給食開始を心待ちにしている様子がうかがえます。間もなく、本給食が始まりますが、家庭と幼稚園と連携して当初の目的が達成できるように食育に努めていきたいと思

### 保育参観

#### 附属浦安幼稚園

園庭には、赤、白のチューリップの花が咲き誇り、周りの木々の葉は、若葉一色となりました。入園進級から三週間目、浦安幼稚園は、十八日(土)三才児、二十日(月)四才児、二十一日(火)五才児の順で初めての保育参観が行われました。参観時間は十時二十分からもかかわらず、保護者の出席は早く、三十分前から来園し、友達と元気に遊び回る我が子をやさしく見守る姿が見られました。進級した園児たちは、新しいクラスでの姿を保護者に見ていた

だったので、普段活発な子、集団で落ち着かない子も張り切りです。入園したば

かりの園児たちは、両親のそばを泣いて離れられずいたり、母親を気にして何もできなくなったり、逆に興奮して妙にはしゃいで、座ってられず、自分の思いのままに立ち歩いている姿も見られました。絵本を見たり、皆と歌を歌ったり、最後に保護者と一緒にフォークダンスを踊る頃には、両親とも我が子と大変楽しそうな場面でした。参観後は、クラスで懇談会を開き、円座になって保護者の方に自己紹介をしていただき、緊張の中にも和気あいあいとした雰囲気がありました。しかし、我が子に対する保護者の思いは、時々、周りの園児の中で、我が子を見るということができなく



くなっているのを感じます。そのため保育参観では、保護者の方に我が子と周囲の園児との生活の違いを理解していただき、そして幼児教育を正しく保護者の方に伝えたいと考えています。

保護者のみなさまへ

キャンペーン金利のご案内

ちば興銀 東京聖徳学園 提携教育ローン

通常の提携教育ローン金利  
年3.225%  
(変動金利型/平成21年5月1日現在)



提携教育ローンキャンペーン金利  
年2.225%  
(変動金利型/平成21年5月1日現在)

キャンペーン期間:平成21年4月1日(水)~平成22年3月31日(水)まで

キャンペーン期間中にご新規でお借入いただいた方限定!!

※上記金利は平成21年5月の適用金利です。金利は年2回見直しを行い、金利動向によっては月中に変わることがございます。  
※お借入金利は、お申込時ではなく、実際にお借入いただく日の適用金利となり、場合によってはお申込時の金利と異なる場合がございます。  
※ご融資にあたっては、ちば興銀および保証会社による審査がございます。審査結果によっては、ご希望に沿いかねる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

お借入金額

- 証書貸付方法の場合 **10万円以上 300万円以内** (1万円単位)
- 当座貸越方式の場合 (※4年生大学または短期大学にご入学・在学の場合に限ります)
  - 〈4年生大学の場合〉→ **10万円以上 500万円以内** (10万円単位)
  - 〈短期大学の場合〉→ **10万円以上 300万円以内** (10万円単位)

お借入期間

- 証書貸付方法の場合 **1年以上 10年以内** (6ヶ月単位・元金据置期間を含みます)
- 当座貸越方式の場合
  - 〈新入学生の方〉→ **ご入学6ヶ月前から所定の就学期間以内**
  - 〈在学生の方〉→ **所定の就学期間以内**

お使用みち

入学金・授業料・研修費用(海外研修費用を含みます)・寄付金から、寮費・下宿代・定期券代・制服・教科書代にかかる費用など。

商品内容等、詳しくは「ローンご相談」窓口までお気軽にご連絡ください。

**千葉興業銀行**  
http://www.chibakogyo-bank.co.jp/  
**松戸支店**

TEL.047(362)0151  
FAX.047(363)2678

子どもの将来を応援します。

第42回 SEITOKU 夏期保育大学 7月25日開催

夏の恒例行事「SEITOKU夏期保育大学」も歴史を重ね、42回目を迎えることができました。今年では「子どもを育てる」を総合テーマに掲げ、多くの方々のお力添えと、伝統ある「保育の聖徳®」の総力を結集し、大変ご満足いただける企画となりました。

全体会では、京都大学霊長類研究所教授で、比較行動学の分野や、子どもの発達研究で幅広く活躍されております正高信男先生をお迎えし、ご講演をいただきます。



また、午後の分科会では、総合テーマに基づき、日常の保育活動で実践、活用できる内容などバリエーションに富む11の分科会をご用意しております。

保育現場の先生方や、育児中の保護者の方々に、十分ご満足いただける内容となっておりますので、ぜひお誘い合わせの上、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

●日時:平成21年7月25日(土) 10時~16時 ●会場:聖徳大学松戸キャンパス (松戸駅東口徒歩5分)

●総合テーマ:「子どもを育てる」  
●全体会:講演/「子どもが障害を持つとはどういうことか?」  
講師/京都大学霊長類研究所教授 正高 信男 先生

- 分科会:
  - ①食育プログラムを作成しよう!!
  - ②成長発達と観察
  - ③「気になる子」への支援
  - ④考えよう  
幼児がよりよく育つための保護者との連携
  - ⑤子どもの育ちを支える保育をめざして  
~長時間保育を中心に~
  - ⑥怒りを表わす子どもへの対応 ~子どもの心育てる~
  - ⑦保護者とのコミュニケーションを考える  
~信頼される保育士をめざして~
  - ⑧人形を使ったあそび  
~子どもの想像力を育てる~
  - ⑨新しい造形表現・材料・素材との出会い
  - ⑩「リズムにのってあそびましょう」
  - ⑪たのしくおどろろ! 表現あそび



●受講料: 一般:5,000円  
卒業生:4,000円  
在学生:2,500円

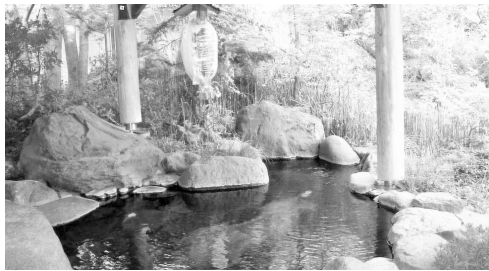
【お申込み・お問い合わせ】 聖徳大学生涯学習課 Tel.047-365-3601(直通)

2種類の温泉が楽しめます。

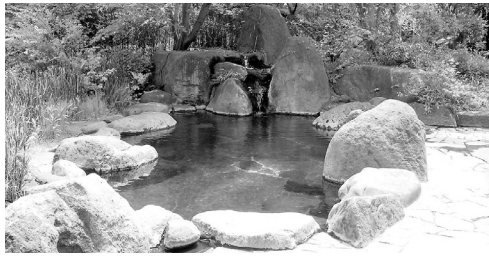
信州春日温泉 かすが荘 長野県佐久市春日2258-1

かすが荘のお風呂には自泉と春日温泉が使われています。自泉は昭和59年7月から使われ、現在も地下800mから41℃の温泉を汲み上げています。

また、春日温泉には「約400年前、仏のお告げに従い山中に入った猟師が鹿を鉄砲で撃とうとしたときに病気を治す温泉を見つけた」という伝説が残っています。情報誌などでは「肌がツルツルになる美人湯」として紹介されています。



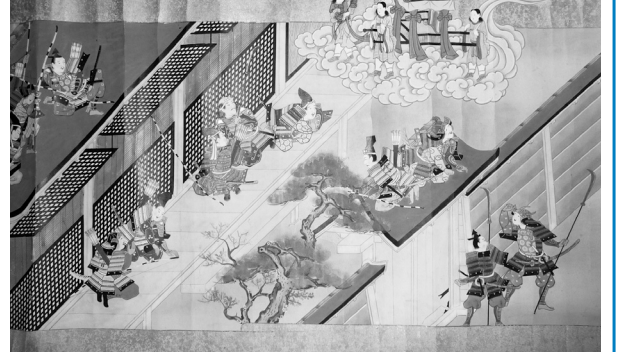
どちらの温泉も実際に入った方からは「ヌルっとしたお湯で、上がった後は肌がスベスベになる」という感想をいただいています。また、日替りで2種類の露天風呂も楽しんでいただけます。



聖徳大学新1号館竣工記念展覧会のお知らせ

聖徳大学新1号館竣工記念「近世の絵巻」展  
●会期/開催中~8月28日(金)(展示替えあり)  
●時間/9:00~17:00(休館:毎日曜と学事日程による休業日)  
●会場/聖徳大学 クリスタルホール 1階ギャラリー

絵巻は、内容を説明する詞書(文章)とそれに対応する絵が右から左へ交互に配列され、物語の進行を表すものです。その起源は中国にあり、わが国には奈良時代に伝わりました。平安時代以降、物語・説話・軍記絵・社寺縁起・高僧伝など多様な内容のものがつくられました。今回の展示では、御伽草子絵巻を主に「竹取物語」、「敦盛」、「浦島太郎物語」、「酒呑童子絵巻」など本学で所蔵している物語としては馴染み深い作品を展示します。



同時開催  
「ディズニー・セル画」展  
●会場/聖徳大学 クリスタルホール 1階 利根山光人記念ギャラリー

東京国際ブックフェアに出展します。聖徳大学出版会(出版事業課)

聖徳大学出版会は、今年も7月に東京ビッグサイトで開催される東京国際ブックフェアに「大学出版部協会」のブースにて書籍を出展予定です。この東京国際ブックフェアは日本最大の書籍の展示会であり、書籍の特別価格での提供、各種セミナーや、トークショーなどイベントも満載です。年に一度の機会ですのでご興味のある方は、どうぞご来場ください。

●会期:7月9日(木)~12日(日) ●会場:東京ビッグサイト(東京都有明)  
●アクセス:東京駅→(山手線・京浜東北線)→新橋駅→(ゆりかもめ)→国際展示場正門駅  
東京駅→(京葉線・武蔵野線)→新木場駅→(りんかい線)→国際展示場駅  
新宿駅→(りんかい線直通埼京線)→国際展示場駅など

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)  
発行人/川並 弘昭 編集/企画渉外課



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

読者の欄

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆様の広報誌です。つきましてはインターネットを利用して皆様の聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、ぜひ皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。

〈アンケートURL〉 http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html  
〈ご意見・ご感想の宛て先〉

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで  
(インターネットからは http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/ の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)